

同志社大学大学院社会学研究科

2024年度 秋期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 1

大学院外国人留学生入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

[I] 次の英文を読んで、1～5の問いに答えなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

1. 下線部 (イ) は、どのような問題のことか。
  2. 下線部 (ロ) では、どのような判断が示されたのか。
  3. 下線部 (ハ) を訳しなさい。
  4. 下線部 (ニ) について要約しなさい。
  5. 下線部 (ホ) を訳しなさい。
-

2024年度 秋期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 1

大学院外国人留学生入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[I]

※

下記の図は、日本の人口 10 万人あたりの自殺死亡率（自殺率）【右目盛り】ならびに総死亡率【左目盛り】の変化を示したものである。

この図をみて下記の問いに答えなさい。

- このデータから読みとれる傾向を、自殺死亡率（自殺率）を中心に記述しなさい。
- 自殺死亡率（自殺率）の変化は、なぜ生じるのか。図をもとにして社会的に説明しなさい。  
(すべての変化を詳細に説明する必要はない。どの時期を取りあげたかを示したうえで説明すること。  
もちろん、すべての変化を取り上げてもかまわない。)

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

(出典) 厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyuu/suicide04/2.html>

(注) インフルエンザのパンデミックは 1918 年～1920 年。関東大震災は 1923 年。日本の高度成長期は 1960 年～1972 年頃。バブル経済は 1980 年代後半。1990 年以降は、平成不況や「失われた 10 年」と呼ばれる。

2024年度 秋期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 2

大学院外国人留学生入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[II] まず以下の1～6から3つを選びなさい。それぞれ2つの用語を並べてある。その違いについて、研究者の名前もしくは具体例を挙げながら、簡潔に説明しなさい。

※

- 潜在的機能(latent function)と顕在的機能(manifest function)
- 階級(class)と階層(social stratum)
- ナショナリズム(nationalism)とレイシズム(racism)
- 主我(I)と他我(me)
- 父系制(patrilineality)と母系制(matrilineality)
- 中央値(median)と最頻値(mode)